

# 標本の作り方

〈植物〉



鹿児島県立博物館

# 植物採集と標本の作り方

## 1 植物採集の方法

### (1) 採集に必要な用具と服装

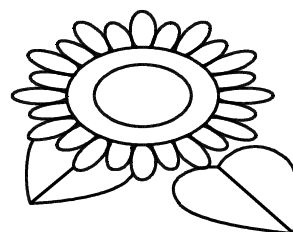
- ① 厚手あつての大型のビニール袋 [採集した植物を入れます。口を閉じて乾燥しないように!]
- ② 小さなビニール袋(多数) [つぶれないように小さな植物にふたや木の実を入れます。]
- ③ 筆記用具と記録用紙(メモ帳), 紙テープ又は小さな荷札など  
[聞いた植物の名前は, 忘れないうちに記録して植物につけておきましょう。]
- ④ 剪定バサミせんていや根掘り(移植ゴテ)など
- ⑤ 長ズボンと厚手のシャツ, 帽子や軍手も必要です。
- ⑥ その他, 傷テープなど簡単な救急用品も準備しましょう。

### (2) 採集方法

- ① 台紙いっぱいにはれるよう, 大きな標本とを採るように心がけましょう。はみ出した部分は折り曲げて貼ります。
- ② なるべく花や実のついているもの, シダ植物は孢子ほうしや鱗片りんぺんがついているものを選んで採集しましょう。
- ③ 芽生えなどの植物は, 取らないようにしましょう。また, 虫食いのひどいものも避けましょう。
- ④ 根は必ずしも取る必要はありません。それよりも花(穂)や実, 樹木なら葉や花・実がついた枝先が大切です。
- ⑤ 小さな植物かんそうや乾燥しやすい植物などは, 小さなビニール袋に入れてから大きな袋に入れます。
- ⑥ 植物を入れた袋は, しっかり口を閉じて乾燥しないようにして持ち帰りましょう。

### (3) 採集場所

- ① 家の周りだけでなく, 森や草原, 水辺などいろいろな環境のある場所で採集すると, 多くの種類の植物を集めることができます。
- ② 夏場だけでなく, 春から秋までいろいろな季節に採集すると, より多くの種類の植物が見つかります。
- ③ 国立公園や自然保護区など, 採集禁止区域での採集はできません。



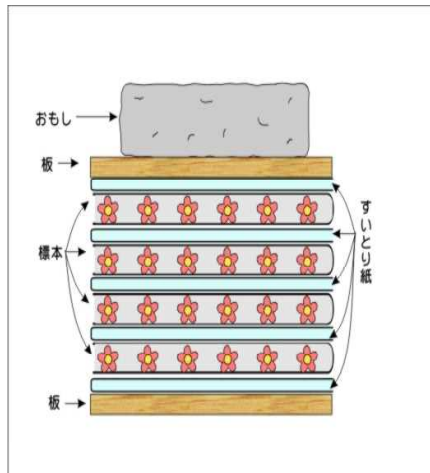
## 2 植物標本の作り方

### (1) 準備するもの

乾燥した古新聞紙(多数), 押し板(2枚, 新聞紙四折大), おもしろ用の石かブロック, ひも(バンド)

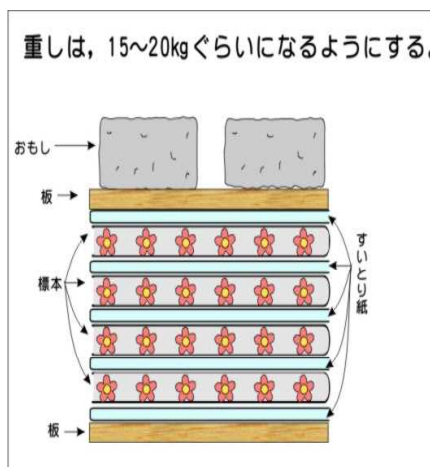
### (2) 植物の押さえ方

- ① 植物についている泥やゴミを取り除き, きれいにします。
- ② 新聞紙を4つ折りにし, 採集した植物をていねいにはさみます。余分な部分ははさみで切り取ったり折り曲げたりします。花や実をよく見えるようにし葉の一部は裏返しにしておきましょう。なるべく自然に生えている状態の形にすることが大切です。
- ③ 採集データ(採集場所・日付・採集者等)を新聞紙上に記入するか, ラベルに書いて貼っておきます。
- ④ はさんだ新聞紙の間に吸湿紙か別の新聞紙を逆向きにおき, 重ねていきます。
- ⑤ 上下に押し板をあてがい, ひもでくくって上から重しをします。重しの代わりに古タイヤのチューブや自転車用の荷ゴム等できつく縛ると効果があります。



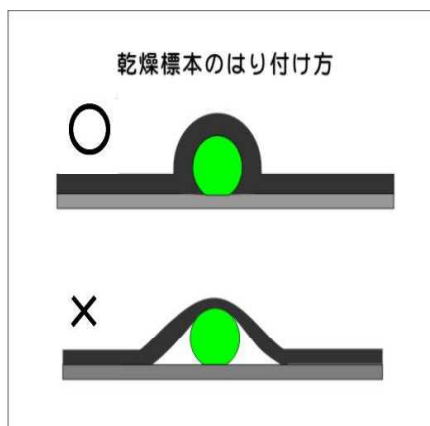
### (3) 乾燥

- ① 吸湿紙(新聞紙)はひんぱんに取り替えましょう。  
[最初の1週間は毎日, 以後も2日に一回]
- ② 紙を取り替えるとき植物の形を整えます。乾燥の目安は, 植物を手を持って曲がらなくなる程度。普通のもので約10日から2週間。肉の厚い植物は, 20日から一カ月位押さえましょう。
- ③ 水分の多い柔らかい草は, 吸湿紙交換の時はさんだ新聞紙を開けないようにしましょう。また水分の多い肉厚の植物と小型の乾燥しやすい植物を隣り合わせに重ねないことも大切です。

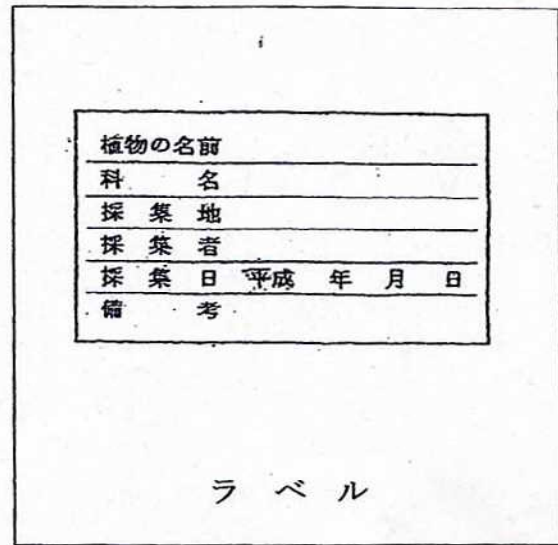
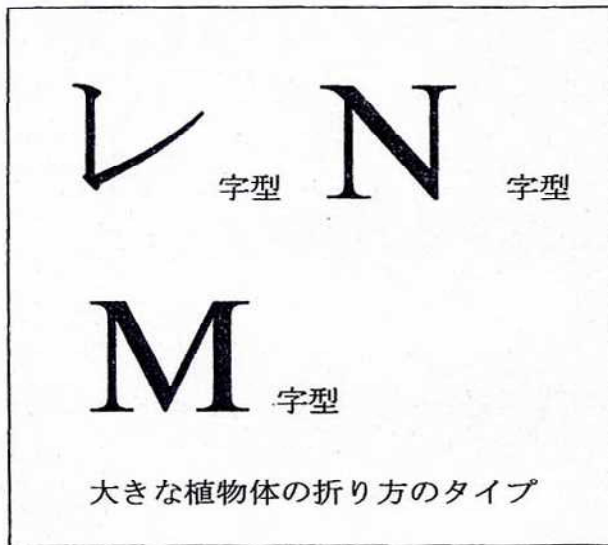


### (4) 台紙への貼付

- ① 乾燥した植物は, 教材店で販売している標本台紙か, なければマニラボール紙の上におき, テープでとめます。テープはセロハンテープではなく, 細く切った紙にのりを付けたものがよいでしょう。  
※和紙や不織布のサージカルテープでもよい。
- ② 植物標本は葉のつき方や裏表, 花や種子・胞子がよくわかるように置きましょう。
- ③ 大きなものは, 新聞紙にはさむときに二つか三つ折りにしてレ字型やN字型に形を整えます。

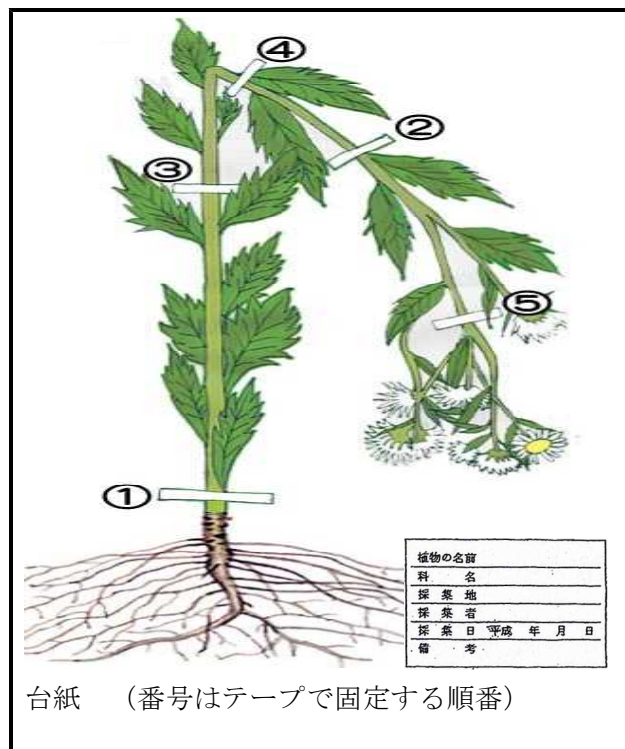


- ④ ラベルに以下の内容を書いて右下に貼り付けます。  
 [植物名, 科名, 採集日, 採集地, 採集者, その他備考]



(5) 保管 ほかん

- ① できあがった標本は、ぼうちゅうざい防虫剤とともに大型のビニール袋に入れて保管します。
- ② 標本が多い場合は、ビニール袋ごとに衣装ケースなどに入れて保管します。
- ③ 各標本には番号をつけ、リストをつくっておきましょう。
- ④ 標本台紙を綴じ込んだりはしないでください。



### 3 その他

#### (1) 採集リストの作成

採集した植物の生えていた周<sup>しゅうへん</sup>辺<sup>かんきょう</sup>の環<sup>くわ</sup>境を、できるだけ詳しく書いたリスト(一覧表)を作成し、標本といっしょに残しておくとい参考になります。

採集場所の写真を撮ってリストや記録ノートに説明文とともに貼<sup>は</sup>り付いたりする例もよく見られます。

#### 植物一覧表 (例)

植物名	科名	採集地	採集日	生育の環境や植物の様子など
例 ヒメジョオン	キク	鹿児島市吉野町	平成20年4月1日	道路沿い / 白い花
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				
⑪				
⑫				
⑬				
⑭				

## ○標本押しのためのスケジュール(例)

		実際の日程	活動内容
一週目	1日目	月 日	新聞紙替え, 標本の形を整える, 標本ラベルの作成
	2日目	月 日	新聞紙替え, 標本の形を整える, 標本ラベルの作成
	3日目	月 日	新聞紙替え, 標本の形を整える, 標本ラベルの作成
	4日目	月 日	新聞紙替え
	5日目	月 日	新聞紙替え
	6日目	月 日	
	7日目	月 日	新聞紙替え
二週目	8日目	月 日	
	9日目	月 日	新聞紙替え
	10日目	月 日	
	11日目	月 日	新聞紙替え
	12日目	月 日	
	13日目	月 日	新聞紙替え
三週目	14日目	月 日	
	15日目	月 日	新聞紙替え
	16日目	月 日	
	17日目	月 日	新聞紙替え
	18日目	月 日	
	19日目	月 日	新聞紙替え
四週目	20日目	月 日	
	21日目	月 日	新聞紙替え
	22日目	月 日	乾燥終了
	23日目	月 日	台紙へ標本ラベルと乾燥標本の貼り付け
	24日目	月 日	台紙へ標本ラベルと乾燥標本の貼り付け
	25日目	月 日	台紙へ標本ラベルと乾燥標本の貼り付け
	26日目	月 日	台紙へ標本ラベルと乾燥標本の貼り付け
27日目	月 日	台紙へ標本ラベルと乾燥標本の貼り付け	
	28日目	月 日	出来上がり

※植物の種類や数, 天気の関係で出来上がりはちがってきます。

## (2) 植物採集のテーマ設定

見つけた植物を手当たり次第に採集するのも一つの方法ですが、何かテーマや目標を決めて採集するのも重要です。

(参考例)

- ① 春夏秋冬の季節ごとに、花や実のついているものだけを採集する。
  - ② 植物の分類〔シダ植物・裸子植物・被子植物（双子葉類，単子葉類）〕ごとに採集する。
  - ③ 環境条件に沿った採集方法
    - ア 石垣や塀，コンクリートの割れ目やすきまに生える植物
    - イ 学校の敷地内に生える植物
    - ウ 他の植物の幹や枝に生える植物（着生植物・寄生植物）
    - エ 水の中や湿った所に生える植物
    - オ 海岸植物
  - ④ 外来種(帰化植物)を集める。
- \* ひとつのテーマだけで 80 種以上を集めるのは困難です。複数のテーマを設定し、テーマごとにまとめる方法もあります。

**野山や路傍の植物も、基本的にはその土地を所有する人の所有物です。**

**採集は、それらの植物のほんの一部をわけてもらうつもりで行いましょう。もし採集中、地元の人に会ったら気持ちよくあいさつをしてごく少量採集することの了解を得ましょう。また、大勢で採集すると自然への影響が大きいので、家族単位で少しずつ採集するよう心がけましょう。**